

る。」と納得です。川柳や写真、工芸作品は、見過ごしがちな身近な「笑い」に光を当てるスポットライトでした。

しかし、「笑い」を治療にとは本当なのでしょうか？「笑い」を馬鹿にはしてはいませんか？ところがどっこい、実際に笑いの効果は科学的に実証されているのです。大阪大学での研究ですが、お笑いかドキュメンタリーのビデオのどちらかを見た学生の血液検査を行ったところ、お笑いビデオを見た学生のNK活性度（＝体に侵入した外敵をやっつける細胞の活発度）が増加したのです。つまり、笑う事で免疫力が増したのです。いかにも大阪らしい研究ですね。

この本の発刊に関わりましたすべての皆様、またこの本を目にしたすべての皆様に、「笑う門には福来り」を祈りまして、発刊のごあいさつとさせていただきます。幸いです。

医療法人 偕行会長野 駒ヶ根共立クリニック

院長 河野 啓一